

平成 31 年度 専門職大学院法務研究科（法科大学院）（B 日程）

小論文（未修者）

注意事項

以下をよく読んで、間違いのないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないでください。
2. この問題冊子の 3～7 ページに問題が掲載されています。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
3. 解答用紙は（そのⅠ）・（そのⅡ）の合計 2 枚です。解答用紙の追加は認めません。
4. 試験開始の合図があったら、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
5. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入してください。
6. 解答用紙には、黒鉛筆（シャープペンシル可）の他、黒または青の万年筆・ボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。解答の文字が読みにくい場合、点を与えないことがあります。
8. 試験中、使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

[このページは空白です。]

小論文 (配点 100 点)

次の文章は、呉座勇一『陰謀の日本中世史』からの抜粋である。これを読んで、下記の設問に答えなさい。

問題文

1. この文章によれば、「陰謀論」にはどのような特徴があるか、簡潔に説明しなさい。(配点：30点)
2. この文章は、イエズス会が本能寺の変の黒幕であるとの見解をどのように批判しているか、整理して説明しなさい。(配点：30点)
3. この文章末尾の下線部の主張を、この文章の記述に沿って簡潔に批判しなさい。(配点：40点)